

2014年7月30日

東京スター銀行  
包装餅メーカーの「きむら食品」に DIP ファイナンスを実行  
～アーリーステージにおける DIP ファイナンスを実施～

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 入江優、以下「東京スター銀行」)は、新潟県に本拠を置く包装餅メーカーの株式会社きむら食品(新潟県燕市、代表取締役社長 木村金也、以下「同社」)に対し、10億円の DIP ファイナンスによる融資枠を設定いたしました。

同社は品質において高い評価をうける「うさぎもち」ブランドにて包装切り餅、鏡餅等の餅製品を製造し、大手食品商社を通じ、スーパーマーケット、GMS(総合スーパー)等に販売しておりましたが、近年の市場の飽和に伴うメーカー各社の価格競争、シェア争いの激化による経営環境の悪化に加え、同社の餅製品に関連して同業者より特許侵害にかかる訴訟を起こされたこと、過去の不適切な会計処理が発覚したことに伴い信用不安が急速に広まり、資金繰りが逼迫したことから、平成26年7月11日に新潟地裁へ民事再生手続開始の申し立てを行いました。

本件は、アーリーステージ(民事再生手続における開始決定から認可決定までの期間)における DIP ファイナンスの取り組みであり、再生計画認可決定前であることから、お客さまのビジネスモデルやお取引先様への影響を総合的に勘案した上での再生可能性の検証が必要である等、様々なハードルがありますが、弊行は、同社の事業分析や財務分析、資金繰り分析等を通じて、同社事業の社会的意義が高いこと、再生可能性が十分にあると判断したことから本件支援決定に至りました。

このようなアーリーステージにおける DIP ファイナンスの実施は、事業価値維持のために、再生計画認可決定までの一時的な運転資金を調達したいお客さまにとって、有効な手段であると弊行では認識しております。

東京スター銀行では、2011年秋より DIP ファイナンス(含む私的整理)への取り組みを再度本格化すべく専門部署を新設し、全国展開を進めております。幅広い業種のお客さまへの融資を実行し、取扱金額は本件を含めた累計で305億円に達しました。

今後も再生を目指される企業様に対し、早期再生への支援をさせていただくとともに、従来の形式にとらわれない貸出姿勢で社会的使命を果たすべく、DIP ファイナンスの草分け的存在として、お役に立てるよう取り組んで参ります。

以上

(ご参考)

【株式会社東京スター銀行 会社概要】

社 名 株式会社東京スター銀行 (<http://www.tokyostarbank.co.jp>)

本 社 東京都港区赤坂二丁目 3 番 5 号

設 立 2001 年 6 月 11 日

資本金 260 億円

代表者 代表執行役頭取 入江優

【株式会社きむら食品 会社概要】

社 名 株式会社きむら食品 (<http://www.kimura-foods.co.jp/>)

本 社 新潟県燕市吉田東栄町 14 番 33 号

設 立 1954 年 1 月

資本金 4,800 万円

代表者 代表取締役社長 木村金也